

請 願 一 覧 表

令和5年8月29日(火)

請 願 番 号	件 名	請 願 者	付 託 委 員 会
請 願 第 1 号	請願書「健康保険証存続を求める 意見書の提出に関する請願」	中津川市西宮町2-13 中津川市社会保障推進協議会 会長 渡辺 浩二	文教民生 委員会

請 願 文 書 表

令和 5 年 第 4 回 中 津 川 市 議 会 （ 定 例 会 ）

令和 5 年 8 月 2 9 日 （ 火 ）

受理番号	請願第 1 号	受理年月日	令和 5 年 8 月 2 3 日
件名	請願書「健康保険証存続を求める意見書の提出に関する請願」	紹介員	鷹 見 信 義 田 中 愛 子 木 下 律 子
請願者	中津川市西宮町 2 - 1 3 中津川市社会保障推進協議会 会長 渡辺 浩二	付託委員会	文教民生委員会

（ 1 ） 請 願 の 要 旨

現行の健康保険証を継続するよう、国（衆参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、デジタル大臣）に意見書を提出願います。

（ 2 ） 請 願 の 理 由

本年 6 月に「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」等の一部を改正し、国民の利便性向上等の観点から、来年秋に現行の健康保険証を廃止してマイナンバーカードと健康保険証を一体化することとされたが、現在、マイナンバーカードと健康保険証の情報が誤ってひも付けされた事例が確認されている。

現行の健康保険証の廃止後は、マイナンバーカードを持たない被保険者についても保険診療を受けられるよう、本人からの求めに応じて資格確認書を交付することとされているが、本人の意思確認が難しい認知症患者等は申請手続を行えず、保険診療を受けられなくなることが懸念されている。

マイナンバーカードについては、この他公金受け取り口座の誤登録、住民票の写しなどのコンビニ交付サービスで別人の証明書が発行されるなどのトラブルが続出している。

こうした中で健康保険証を廃止すれば、利用者が保険資格を証明出来ずに窓口で 1 0 割負担を求められるケースや、別人の医療情報に基づく誤った診断や薬の処方危険性も指摘されている。さらに寝たきりや認知症、一人暮らしの高齢者や心身に障がいを持つ方々は十分に対応が出来ずに必要な医療を受ける権利が損なわれる恐れもあり、国民の生命に関わる深刻な事態にも発展しかねません。誰もが安心して医療が受けられる「国民皆保険」の土台を揺るがす重大な問題となる。

誰もが安心して医療を受けることができる社会保障制度を維持するため、「健康保険証」を継続することを国に求めてください。